

社会科における活用

白河市立白河中央中学校

一、はじめに

本校は昭和四十七年度より学校課題の継続研究として「教育機器導入による学習指導法の改善」という主題で実践的研究に取り組んでいる。その間、教育機器の設備充実にも力を入れ、OHP・三十三台、三十一学級全クラスと特別教室にスプリングローラー式スクリーンを取りつけ、常時OHPを活用できるようにしている。更に、VTR、SF、AN、TV用カメラなど視聴覚室の施設が充実され、各教科で実践的研究が進められている。

社会科研究部は、昨年「OHP、VTRの効果的な活用法」について実践研究を進めてきたので、その一端を述べてみたい。

二、社会科におけるOHPの活用

(一) TPの位置づけをプロセスフロー

ーチャートに明確にする。

目標、内容を構造的にとらえTPを位置づける。これは、TPによる提示の意味を的確にするためである。授業設計から実施までについて「政治家の始まり」の学習を例にしなが、単位時間の展開について述べてみる。

(二) 目標行動の論理分析をする。

目標行動の分析は各教科共通と

し、事前研究の視点としては、①目標分析、②レイネスの把握、③構造分析の三つを取り上げている。

三、実践例

(一) 単元名「武家政治の進展」

(二) 目標・指導計画ー略

(三) 目標行動

「蒙古襲来が幕府に及ぼした影響を、幕府の衰えと関連させて説明できる」

目標行動は生徒が、学習することによって外部に現われるであろうと期待できる行動をあらかじめ細かく設定したものであり、その行動を目標値としてとらえ、観察、判断、評価し、指導や援助に役立てていくためのものである。

特に社会科では、①社会生活を正しく理解するための基礎資料を活用する能力、②社会現象を観察する能力、③思考力を伸ばして社会的判断の基礎を養うことが重要なねらいであり、この意味からも、目標を具体的にとらえていくことがたいせつである。

(四) 下位目標行動

① 蒙古帝国を地図上で指摘し中国全土を支配していたことを述べることができる。

② 蒙古からの使者が度々大宰府に来たことを年表より指摘できる。
③ 文永の役について来寇のコース、戦いのありさまをTP1より述べる事ができる。

略

目標行動を更に具体的目標行動として設定するのが、下位目標行動である。それにより目標が明確化され、フローチャートの中に位置づけることができる。

(五) TPの位置づけ

左表のように媒体としてOHP、

TPの位置づけが明確にされると、内容、表現、方法とも決まるので、むだがなくTPが活用できることになる。

図1は特にTPを工夫し、①④までオーバーレイすることによって授業の効果をあげることができた。

図2は、年表の提示を工夫したもので単なる提示でなく、課題解決への手がかりとしてマスキング法を用いることにより、思考させながら進めることができ、更にフィードバックがより確かなものになる。

指導過程

段階	学習内容	時間	教師活動	生徒活動	留意点	評価
課題提示	1 学習課題を確認する。 蒙古襲来は幕府にどのような影響を与えたか	2'	課題確認	S いっせい学習	● 予習の課題の学習状況を確認する。 ● 学習の見通しを立てることができる。	
課題追究	2 学習の見通しを立てる。 12世紀ごろの東アジアの情勢について話し合う。 ● 蒙古帝国の勢力 ● 使者の来日 4 蒙古の使者来日の目的は何であったか調べ。 ● 1266年-1272年6部 ● 日本の服属を求める困難	3'	学習の見通し 焦点化 東アジア情勢 蒙古帝国 使者の来日 来寇の目的 資料集 来寇目的発表	いっせい学習 いっせい学習 いっせい学習 TP1 地図 TP2 年表・図 TP3 ①②③	○ モンゴルの世界侵略の一端としての来寇であることを抑え、南宋、高麗への侵略と関連づけて来寇の目的をつかませる。 ○ 資料歴史年表 P.41 ○ 再三の遣使と幕府の態度を簡単に紹介する程度にする。 ● TP3により確かめる。	
課題追究	5 文永の役について調べる。 ● 1274年 ● 蒙古襲来のありさま ● 結果	10'	文永の役 いつ ありさま 結果 Slide1・2 NOTE	いっせい学習 TP4 ①②③ 発表・図 発表 発表	○ Slide 1 元の軍船 ○ Slide 2 火器の使用 ○ モンゴル軍の戦術法を簡単に抑え、御家人のこのころの戦いについて意識のあり方を理解させる。	
課題追究	6 弘安の役について調べる。 ● 1281年 ● 第2回襲来のありさま ● 結果	13'	弘安の役 いつ ありさま 結果 Slide3・4 発表 結果 Print 1 NOTE C3	いっせい学習 TP4 ③④ 発表・図 発表 発表 発表	○ Slide 3 防塁 ○ Slide 4 蒙古軍 ● レイネスタブに使用したプリントを使用する。	
課題追究	7 蒙古の襲来は、幕府にどのような影響を与えたか。 ● 御家人制度が守られる ● 幕政令 ● 守護の変化	10'	幕府への影響 御家人 幕政令 守護 C4 TP5	いっせい学習 発表 発表 発表 発表	○ 元寇の思案をめぐる不満について紹介し、そこから御家人制度の変化に目を向けさせる。 ○ 分割相続制の矛盾と守護の性格変化、幕政令にも触れる。 ○ 失敗は、次時との関連で扱いを考慮する。	
課題発表	8 次時の学習課題を設定する。 鎌倉の新政についてどんなことが言えるか	2'	学習のまとめ 次時の課題 E	いっせい学習 NOTE NOTE E		